

News Release

2019年12月17日

曙ブレーキ製品、トヨタの新型「ライズ」ならびにダイハツの新型「ロッキー」に採用

曙ブレーキ工業株式会社(代表取締役社長:宮地康弘 本店:東京都中央区 本社:埼玉県羽生市)は、トヨタ自動車株式会社より発売されている新型「ライズ」ならびにダイハツ工業株式会社より発売されている新型「ロッキー」に当社製フロントディスクブレーキキャリパーおよびブレーキパッド、リアドラムブレーキおよびブレーキライニング(グレード別装着)が採用されましたのでお知らせいたします。



トヨタ新型ライズ



ダイハツ新型ロッキー

曙ブレーキグループ(akebono)は1929年の創業以来「安全・安心」を提供するグローバルなブレーキ専門メーカーとして社会に貢献しています。akebonoの事業の中心となっているのは自動車用のブレーキ製品です。ブレーキパッドやブレーキライニングなどの摩擦材、ディスクブレーキやドラムブレーキなどの機構部品をグローバルで供給しています。また、自動二輪車用ブレーキや新幹線をはじめとした鉄道車両用ブレーキ、フォークリフトなどの産業機械用ブレーキ、さらに、ブレーキの振動解析技術を活かしたセンサー製品にまで事業領域を拡大しています。